



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。  
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に  
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

# ジャンボタニシ対策！まずは冬期の耕運から

《2021大寒》  
1月20日(水)

令和3年1月20日は、大寒になります。大寒は1年で最も寒くなる時期と言われています。最も寒くなる時期を利用して、トラクターの耕起作業により直接的に貝を潰したり土の中のジャンボタニシを寒さ（冷気）にあてるなどして対策を行いましょう！！

ジャンボタニシ = (正式名) スクミリンゴガイ

ジャンボタニシの寒さによる活動限界  
 気温 5℃ → 4日～7日で死亡  
 気温-3℃ → 約3日で死亡  
 気温-6℃ → 約1日で死亡  
 <参照※九州農試試験成績より引用>






ジャンボタニシの弱点！  
寒さには弱い！！

ジャンボタニシは、もともと南米原産のため寒さに弱いよ！



貝の大きさによって違う？特徴を抑えよう！！

小貝 1cm以下	中貝 1cm～2.5cm	大貝 2.5cm以上
 冬の寒さに弱い。 トラクターの爪で潰しにくい。 石灰窒素による防除は効果的！	 この中では、寒さに一番強い。 土中に潜るのが上手く土中の越冬率が高い。	 比較的、寒さに弱い。 土中に潜るのが下手なため潰しやすい。

## ジャンボタニシ対策の耕起作業のポイント！！

貝を潰すために・・・

- ゆっくり走る
- ロータリーの回転数を速くする
- 2回以上耕起する

貝を寒さにあてるために・・・

- 乾燥した厳寒期に耕起する

拡散防止のために・・・

- トラクターを移動するときはよく洗って貝の生息域を広げないようにする

